

平成30年6月定例会

# 市議会だより



### 平成30年6月定例会会期日程

本会議/開会 6月 4日(月) 11日(月) 本会議/質疑·一般質問 5 14日(木) ] 18日(月) 経済企業委員会 19日(火) 建設環境委員会 20日(水) 文教福祉委員会 21日(木) 総務委員会 27日(水) 本会議/討論·採決

▲環境センター「エコエイトやつしろ」 (平成30年7月より、ごみの受け入れ開始)

目次-

### 2 3 新庁舎建設促進特別委員会 (最終報告) …… 5 **) 質疑•一般質問 ……………… 6** | 各委員会の活動報告 ………… 11 ▶ 採決結果 ………………… 15

編集·文責/八代市議会広報委員会

● 編集後記 ……………… 16

月定例会

6月定例会は、6月4日から27日まで開催され、条例議案 1件、予算議案5件、発議案1件、人事案件23件、その他 11 件を審議しました。

主な議案は次のとおりです。

### 条例制定。改正など

(主なものを 抜粋して掲載)



◆八代市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の 一部改正について(公布の日施行※一部は平成31年4月1日施行)

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準(厚生労働省令)の一部改正に伴い、 放課後児童支援員の基礎資格の明確化及び放課後児童支援員の資格要件の拡大を行うもの。

- ◆専決処分の報告及びその承認について (八代市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)
  - ①地方税法施行令の一部改正に伴う国民健康保険税の基礎課税額に係る課税限度額の引上げ (54万円→58万円)。
  - ②軽減措置の対象を拡大するための軽減判定所得の見直し。など当該条例の一部改正につ いて専決処分したもの。



(主なものを 抜粋して掲載)

平成 30 年度 一般会計補正予算など

### 平成 30 年度一般会計補正予算 14 億 8,500 万円

### 農業生産総合対策事業

◆国の生産総合事業(強い農業づくり交付金)を 活用し、生産・流通コストの低減に向けた取り 組みに必要な共同利用施設の導入等に要する 経費の一部を補助するもの。

9億7.250万円

財源内訳: 県支出金 全額

### おもてなし事業

◆インバウンドの誘客促進を図るために、7月1日 にオープンする「くまナンステーション」を新 たな観光物産の拠点と位置づけ、本市を訪れ る国内外の観光客等に対し、「おもてなし」を 展開するため、中心商店街やくまモンスクエア 等と一体となったキャンペーンの実施等に要す る経費。

698万円

349万円 財源内訳:県支出金

### 放課後子ども環境整備事業

◆放課後児童クラブの待機児童の解消と活動環 境の改善を図るための施設整備に要する経費。

6.634万円

財源内訳:国庫支出金 3098万円 急出支票 774万円

市債 2610万円

【しらぬい児童クラブ】新設 【鏡すくすくスクール】移転新築

### 議会運営事務事業

◆平成21年度以降、実施凍結となっていた議員 の海外行政視察を凍結解除することにより、市 長のみならず、議会としても諸外国の行政事情 (農業・流通・販路拡大・港など)を調査・見聞 することにより得られた知識を市政運営に資す ることを目的とした議員の海外行政視察に要す る経費。

280万円

査がなされています。 においては、所管の各委員会に付託され審 ることは効率的ではないため、八代市議会 全ての議案を本会議できめ細かく審議 す

員長から本会議において報告が行われまる員会で審査・調査を行った結果は、委

長報告を抜粋して掲載いたします。 ここでは、六月二十七日に行われた委員

平成三十年度八代市一般会計補正予算·第三号 おもてなし事業について

ろにより整備された、くまナンステーション のである。 ンペーンの実施等に要する経費を補正するも 「くまモンスクエア」等と連携した誘客キャ 人観光客等に対し、おもてなしを展開するた のオープンを契機として、本市を訪れる外国 中心市街地の商店街や熊本市内にある。 本事業は、 一般社団法人DMOやつし

環境の接続が不安定であるとの声を聞くがそ の整備について 本町 商 に店街の各店舗に おいてWi-Fi

る

整備も含め必要性について検討していく。 える「くまもとフリーwi-Fi」を整備 及び商工会議所の関係者と協議しながら環境 ているが、同時に大人数からのアクセスに対 応できない部分もある。そこで今後は、 本町アーケード街には九カ所、 誰でも使 店舗

意見 いただきたい 体となっておもてなしの風土をつくりあげて 切に事業を実施するとともに、職員・市民一 あると評価している。今後も必要に応じて適 ており、今回の補正は非常に時を得たもので からお越しの方を対象とした事業が開催され 先日、 本町アーケードにおいて、 海外

# 建設環境委員会

· 平成三十年度八代市一般会計補正予算·第三号 生活環境事務組合負担金事業について

説明 環境センターへ変わることになる。 活環境事務組合クリーンセンターから八代市 に伴い、平成三十年七月から北部ブロックで 分である。また、今回、ごみの受け入れ開始 ある千丁町、鏡町、 で処理するための運営管理に要する本市負担 一般廃棄物の搬入先が、これまでの八代生 八代生活環境事務組合クリーンセンター 泉町、 本負担金は現在、 氷川町から発生する一般廃棄物 東陽町、 千丁町、 泉町から出され 鏡町、 東陽

> 二十%から五十%に変更されるなどの改正が とにより八代生活環境事務組合規 い補正するものである 四千七百二十万四千円減額となったことに伴 行われた。その結果、 担金割合の基礎とされる国勢調査人口割が、 本市の年間負担金が 約中、

# その他の主な質疑

負担金の基礎となる国勢調 方法について 查人口割 0 算 定

)減額補正分が環境センター 影響について の経費に与える

·平成三十年度八代市一般会計補正予算·第三号 放課後こども環境整備事業について

説明 増加に伴い待機児童が発生していることから 区においては、近隣校区からの利用希望者の 転新築に要する費用。さらには、松高小学校 費用を補正するものである しらぬい児童クラブを新設するために要する 童が発生していることから、本スクールの移 く、利用希望者の増加に対応できず、待機児 くスクールにおいて、十分なスペースがな 本事業は放課後児童クラブ・鏡すく

# れぞれの児童数について 今回補正対象となっている両児童クラブそ

設により四十名程度の受け入れが可能とな 概ね四十名の受け入れが可能となる。 三十五名の児童が利用しているが、今回の増 また、 鏡すくすくスクールについては、 しらぬい児童クラブについても、 現 在

# 機児童は解消できるのか。 今回の事業により、 両児童クラブ近隣の待

代陽小学校区の待機児童も含めて解消できる と考えている。 は十五名。さらに、近隣の八代小学校区及び 六名。また、 現在、 鏡すくすくスクールの待機児童は 松高小学校区における待機児童

# 解消が図られると考えてよいか。 今回整備することで、本市全体の待機児童

き解消に向けて検討していく。 されるものではない。 今回の整備により、 本市全体では五十五名の待機児童 しかし、 市全体すべてが解消 今後も引き続 がお

# その他の主な質疑

○食育研究の具体的な内容について 人権教育研究の具体的な内容について

# 専決処分の報告及びその承認について 八代市市税条例等の一部を改正する条例に係る

説明 ことに伴い、八代市市税条例においても必 法律が平成三十年三月三十一日に公布された な改正を行い、 本件は、 専決処分したものである。 地方税法等の一部を改正する

響を受けるのか。 税において、 委員から、 市民は、 今回の改正のうち、個人市民 具体的にどのような影

問

収入の方については、 が出るものと認識している。 額を引き下げることから、給与所得控除の上 が、給与所得控除の上限となる金額及び控除 に基礎控除を引き上げるため、平均的な給与 答 !額を超える収入のある方については、 今 回、 給与所得控除を引き下げるかわり ほとんど影響はない

# その他の主な質疑

○法人市民税見直しの対象者数につい )たばこ税率の引き上げ及び固定資産税にお )海外行政視察に伴う、予算根拠につい 例措置の市民への周知について ける再生可能エネルギー発電設備に係る特



### 新庁舎建設促進特別委員会(最終報告)



(施設の概要)

所 在 地:八代市松江城町 1番25号(現庁舎敷地) 規 模:地上6階+塔屋階(7階)、地下1階 構造形式:地下柱頭免震構造 鉄骨造(床の一部CLT)

延床面積:約26,500㎡ 最高高さ:約30.8m 駐車場台数:182台(一般用)

▲外観イメージ

### 基本構想に掲げる7つのテーマ (新庁舎建設の全体コンセプト)

- 1. 市民にやさしい庁舎
- 2. 変化に対応できる庁舎
- 3. 安全・安心の拠点となる庁舎
- 4. 環境にやさしい庁舎
- 5. 交流の拠点となる庁舎
- 6. 歴史と景観に調和した庁舎
- 7. 市民に親しまれる議会庁舎

委員長より最終の報告が行われた。 舎建 付託された特定事件である新 るとともに資料等の提出を求め調査を行ってきた。 2設基本 委員会設置以来、 广舎建設促 平成三十年六月二十二日に開催された本委員会で、 設計 八回にわたり、 が示され、 進特別委員 調査期間 執行部から事業の進捗等につい 本定例会の 会 行舎建 伞 を新庁舎建設基本設計策定までの 成 設に関する諸問題の調査につ 最終日である六月二十七日に 九 年 九月二十六日設置) て聴

新

市民へのパブリックコメント実施

取

◆◆◆◆新庁舎建設促進特別委員会への執行部からの報告及びこれまでの主な審議経緯◆

### 平成29年 (説明)

10月23日

- ・総面積おおむね1万9000㎡の条件で想定される行政機能及び防災機能等について
- ・財源については、平成28年熊本地震に係る国の一般単独災害復旧事業債を活用 (起債対象の上限となる面積は、被災前の職員数をもとに積算された約1万9800㎡)

### (質疑)

・今回想定されている防災拠点スペースで、防災機能は十分に果たされるのか。

### (答弁)

・非常時に想定される救援物資の仮置き場等については、天候に左右されない災害活動支援スペースと して屋内に配置する必要があり。しかし、現予定面積では、これらの配置が非常に困難であり、防災 拠点施設として求められる機能が一部不足している状況にあると認識している。そこで、現在、地下 免震層に一定の余剰空間をつくり、これらのスペースを配置するよう検討している。→今後、総面積 増の可能性あり。

また、総面積増床により、一般単独災害復旧事業債の面積超過分については、合併特例債も併せて 活用する。

### 平成30年 (説明)

6月22日

- ・基本設計の策定に当たっては、基本構想に掲げる7つのテーマをコンセプトとし、設計を行った。
- ・地下柱頭免震構造により発生する地下免震層を 1.75 m 嵩上げすることで、余剰空間ができ、 平常時は公用車駐車場。災害時は、救援物資等の仮置き場等に有効活用可能となる。
- ・概算工事費は、建築工事などの本体工事費として約134億円(税込み)付帯工事等として 28億8000万円(税込み)

### (質疑)

・地下部分の増床に伴う工事費増について。

### (答弁)

· 今回の地下構造により、免震層を約 1. 75 m嵩上げし、人の出入りが可能な内部空間としたことから、 建築基準法上の述べ床面積に算入されるが、実際にかかる建築費用は、単に平米単価と面積から算出され る20億円ではなく、嵩上げ分に係る費用となり、その金額は、2億円から3億円であることを設計 受託者に確認している。





玉



を

面

区間全体の

所については応 要するため斜

な防

護柵設置等の

速や



議案に対する質疑と市政の各般にわたる一般質問は、6 月 11 日から 14 日までの 4 日間、14 人 が通告・登壇し、幅広い活発な議論が展開されました。

主な質問のあらましと答弁の要旨は、次のとおりです。(通告順)

へが砂答

### 質問通告 市 一市

道

の防災対策について

激減時代と本市の成長戦

略につい

質問通告

 $\overline{C}$ 

○本市の防災体制について○本市の観光振興政策について

○本市の農業の現状と課題及び対策につい



上村 哲三



### 道の 中鶴線は、 本年四日 防災対策につい に 落 坂 本町

野

今後 石が後を絶たず、 道 命 通じており、 している。そこで、 路である。 線であるとともに八竜天文台への 0 応 急 近年は年間通して土砂 中間 根本的な防災対策に 渋利住民の生命危 にある渋利集落の 石事故が発生し 本路線の危険性の 内国道より鶴 た · 険度 重要 市道 流出や落 アクセス 喰 認知と 地区 が増 な生 7 

手の予定だが、E を進める計画でも が必要な箇所をE 進める計画である。 のアクセスを失うことから、 流出 性を認識 発生した場合は地域の生活基盤や自 (める計画である。今年度には一部工)である計画である。今年度には一部工)である計画である。今年度には一部大院災 道二一九号から渋利地 設部 一等の可能 している。 長 性 面内に転石等が見受けられる区間全体の完了までには期間ある。今年度には一部工事着三工区に分けて順次防災対策がら渋利地区までの内、対策 本 上がある箇音 年路線は、A 道路へのま 防災対 落石や土 2策の必見 災害

今後 発展 設 本市の農業の現状と課題及び対策について

の農業の発展を見据えて、 ф 設に対する市の考え方と技能実習 課題及び対策を問う。 同 村 時に、 総合計 市 政 に対する市の考え方を伺う。 画 期目のもと、 本 市 が 発展に繋げていくために 策定された。 また、 今年三月に 本市 マト の港 第一 施

現状と 次八代市 も農業は決して衰退させてはならないと思う。 現状と産地 の増 本市の農業の

いては、 本市には多くの農作物の産地が形で理体制の強化等の改正がなされた。 今後も必要な支援を行う。技能実習制度につ を進める。また、市場からは八代産トマトの安全な農作物の供給体制の構築等の取り組み さらなる供 の課題に対し 、産地を守るために、所要の対策を講じ市には多くの農作物の産地が形成されて 林 水 平成二十九年度に実習期間の 産部 給にも対応できると聞いており、 て集落営農組織 変な対応 担い手の確 0 準備 の育 保及び 成 育成 安 延











# 質問通告 )防災行政無線の整備につい 児童の登下校時に対する見守り活動に 八代市畳表張替助成事業について

質問通告

○津波、高潮、

洪水時における高所避

難

進

り組みについて

の設置について

所について

# て ◆児童の登下校時に対する見守り活動につい

全対策はどのような現状になっているか問う。 そこで、本市における子供たちの登下校時の安 子を持つ親にとって身近な問題となっている。 子供たちの登下校時を含めた安全確保は 近 子供が犯罪に巻き込まれる事件が発

取り組んでいる。学校では、不審者から身を守心となり、家庭、地域、関係機関等と連携して答 教育部長 登下校の安全対策は、学校が中 下校の安全対策に御協力をいただいている。 会、交通安全協会、 守り活動が行われているほか、まちづくり協議 下校時にPTAや地域のボランティアによる見 不測の事態に備えている。家庭や地域では、登 る学習や不審者対応の避難訓練を実施するほ 学校独自の危機管理マニュアルを作成し、 防犯協会等、子供たちの登







太田 広則

について○公営住宅におけるペット飼育のあり方 について)避難所における手押しポンプ設置推

組みについて

アサリ養殖

の

取

ŋ

## **◆**津次、 高潮、 洪水時における高所避難 所 に

た問場合、 り屋上へ避難、 がなく、とても不安であるとの声が多い。東北た場合、特に平野部の住民から高所への逃げ場 優先的に対策をとる考えを問う。 磨川水系の浸水想定区域や海、 復興時の津波避難タワーの設置 五十五名収容の船式の避難シェルターなど、 津波や高潮、 本市私立保育園が導入した大人 堤防決壊による洪水が発生し 河川沿岸地域をェルターなど、球 外階段をつく

朗報であると思われる。

そこで、

本市におけ

みにつ

なった。このことは、

本市においてもまさに

北部豪雨以降、

鏡漁協においては、

九州

るアサリ養殖の現状と課題及び取り組

いて問う。

難する「垂直避難」を基本としている。 ついては災害が予想される場合、 合、自宅や隣接建物の二階等へ緊急的に一時避ていて安全な場所まで避難する時間がない場 避難する「水平避難」、災害時に身に危険が迫っ 総務企画部長 本市の高所避難の考え方に 事前に高台に

とともに、 にしながら有効な避難体制について検討してい の協定をふやし、 高所避難については、 議員御案内のさまざまな手段を参考 市有施設の屋上の活用を図る 「津波・水害避難ビル」

> 連携を図りながら、 が見られ始めている。

アサリ資源回復に向け

り組みを継続的に実施してきた。

一部の漁場において回復

0

兆

今後も、

県及び漁協と

網の設置や食害生物の駆除等、さまざまな取 貝着底促進基質の設置、食害対策である被覆 た。これまで、アサリの母貝放流やアサリ稚 いまま、一部の漁場での漁獲に限られてい



○公共施設におけるウオータークーラー

質問通告 ○家族への介護支援に ○障害者福 スについて 祉 施設に





りを六年ぶりに四月一日から解禁することに ○アサリ養殖の現状と課題及び今後の取 ○男女共同参画推進事業について 休止していたアサリの 現状と課題及び今後 おける共生型サー 平成二十三年 の 潮干狩 0

舞われて以降、

五年間は回復の兆しが見えな

壊滅的な被害に見

六月の記録的大雨により、

農林水産部

長

アサリは、

1//

成二十三





大倉 裕



新庁舎建設について

質問通告

税新

?の納期の細分化について;庁舎建設について、代市地域防災計画について

ら、二万六千平方メートル百六十二億円に拡大一万九千平方メートル総事業費百十二億円か問 市長は、昨年十二月新庁舎の延べ床面積 か月遅れとなっている。 基本設計においては、当時の計画から三 進捗状況と遅延理由を

の大きさや配置について協議し、構造や設備の 主に新庁舎に必要な機能の検証作業と執務室等 た意見を取りまとめ調整している。遅延理由は、 に時間を要したことが要因である。 基本設計アドバイザーや内部協議で出され財務部長 現在、市民窓口アンケートや議

のか、検討内容とその平面を引う。決していない。地下利用の他に比較検討された決していない。地下利用の他に比較検討された問 五十億円追加しても駐車場不足の課題は解

との連続性並びに土地利用の有効活用が図ら の確保に苦慮していたため計画を進めた。 計会社の技術提案書で提案された。市は駐車場 地下駐車場は必要である。 財務部長 駐車場を地下にした経緯は、 建物

な検討を進めていく。ターの解体及び跡地の利活用についる極めた上で、平成三十一年度からは

た上で、平成三十一年度から清掃セン環境センターの安全確実な運営状況を見敷地内安全対策などの閉鎖業務の完了市民環境部長 清掃センターの残留物処





谷川 登

○八代市消防団について○中山間地域の農業振興について

質問通告

# ◆中山間地域の農業振興について

に窮し、近年では、荒廃園が目立つ。そこで、厳しい状況である。生産地についても管理作業騰などによる生産性の低迷から経営状態は大変農家の高齢化による担い手不足の問題と資材高農 泉地域のお茶及び柚子生産について、生産 品質、 担い手不足及び荒廃園対策について伺う。また、 策について問う。 生産性の向上と販路拡大を踏まえ、 振興

ついて

清掃センター

解体予定と

跡 地 の

利

活

用

て質問した。その後の検討状況について伺う。提案も含め、解体予定や跡地の利活用についを利用して潮遊池を整備してはどうか」との一つでである。一個会にて「大雨の際には清掃センター付近ででは、平成二十八年十二月定

の人員の確保と育成を検討する。 労働力の掘り起こしや生産管理作業の受託組織 圏 農林水産部長 担い手不足は地域内の潜在

優先との意見に達し、清掃センターからのる

その後検討することと

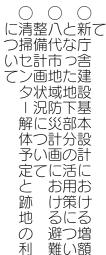
「掃センターからのスムーズな業務移行が最その結果、環境センター工事の整備促進と解体、跡地利用について検討を実施した。**一市民環境部長** 平成二十九年一月に閉鎖

中山間地域の農業振興を図る。での新メニューの開発等の取り組らの産品を活用した民宿・旅館・ 使用柚子を使用したマーマレードや菓子等の製この他、国の山村活性化対策を活用し、農薬未 造·販売、 支援事業を活用し、 荒廃園対策は、 茶の実を活用した加工品試作、それ の開発等の取り組みを支援し、 県の中山間農業モデル地区 園地の再編・整備を行う。 レストラン等

再度、解体と跡地利用の計画について伺う。にくいと思うが、環境センターの完成も控え間 現時点での具体的なスケジュールは示し

### 質問通告

 $\bigcirc$ 



画

こについ





堀

徹男

 $\mathcal{O}$ 

難い額

所て理

 $\bar{\oplus}$ 

)利活用





# 亀田 英雄

# ○県道中津道八代線の進捗状況について )有害鳥獣対策について 公文書の管理について 新庁舎建設について

質問通告

# 公文書の管理について

る中、 ているのか伺う。 伺う。また、今回の国の事件をどのように捉え 、本市における公文書の管理実態について財務省の公文書改ざんの報道が連日なされ

てあってはならない行為である。 は極めて大切なもので、公文書の改ざんは決し している。市の責務を全うする上でも、公文書 や重要度に応じて保存年限を決定して整理保管 文書管理規程に基づき管理を行っており、種別 のであれば、交渉記録やメモも公文書となる。 業務上必要なものとして保管、保存しているも 的に用いるものとして市が保有しているもの。 成した文書、または取得した文書であり、組織 総務企画部長 公文書とは職員が職務上作

改ざん防止策に対する取り組みを伺う。 それでも国においては起きている。

る。

けた積極的な要望活動を行いたいと考えてい

あり、 適正な文書管理事務に努めていく。 総務企画部長 市民の信頼を決して損ねることのないよ 公文書は市民の共有財産で



安徳



野﨑 伸也

福嶋

○八代地域のイ産業を守る対策について )少子高齢化対策について )農機具に対する支援事業について

○市内道路の傷み状況の認識と今後の整備

質問通告

)八代城跡群と松浜軒・

松井神社周辺の保

存整備について

計画について

)新庁舎建設に重要な支所活用の考え方に

ついて

質問通告

# ◆八代地域のイ産業を守る対策について

市長の特段の理解と見解を問う。
整備の特別立法の制定を求めるべきと考える。
を備の特別立法の制定を求めるべきと考える。
を備の特別立法の制定を求めるべきと考える。
を備の特別立法の制定を求めるべきと考える。
を構の特別立法の制定を求めるべきと考える。
を構の特別立法の制定を求めるべきと考える。
を構の特別立法の制定を求めるべきと考える。
を構の特別立法の制定を求めるべきと考える。 本市のイ産業は、 生産者の必死の努力で今

や県議会イ業振興議員団、 に向けた大きな弾みとなると確信している。 繋がるものと期待され、 実現すれば、 域農業協同組合、 かかわる方々の意欲向上に寄与し、 答 一のイグサ・畳表の産地として、特別立法に向 本市としては、 市長 イ業振興のための特別立法の制定が 「畳文化の維持・継承・発展」に 八代市議会イ業振興議員連盟 業界団体などと連携し、 生産者を初めイ産業に 県や氷川町、 産地の存続 八代地 日本

# 画について 市内道路の傷み状況の認識と今後の整備計

行部の認識と対応策について伺う。 る度に地震のような振動がするとの声がある。 続する松永酒屋前の丁字路周辺では大型車が曲が 多く八代で一番ひどい道路との声。県道八代鏡線 徒が水をかぶる被害が多発。大村橋から自動車学 天時に水溜まりができ、車の水はねにより児童生 はスピードを出す車が多く危険との声。また、接 労災病院へ抜ける道路では段差やでこぼこが 八代第二中学校、太田郷小学校前の道路は雨 執

その都度適切に対応する。県道八代鏡線は舗装 位にない。しかし、通行上危険な箇所があれば く「八代市舗装維持計画」における優先度は上 面の市道二路線は、 補修等、県が適時対応されている。 建設部長 二中前、 劣化やひび割れの度合が低 大村橋から労災病院方

県に伝え願いたい。 県道についても困っている声をしっかりと 事故が起こる前に適切な対応をお願い d

### 質問通告

○新庁舎建設について



橋本 徳 一郎



## ♦新 庁 舎建設について

らに庁舎建設基金二十一 当率及び交付税措置と本市の実質負担額。 れた地下駐車場等の有用性、 起債によるものとされている。 合計二万六千平方メー を理由に、 十二億円と報告され、 昨 年の十二月定例会において、 面積を七千平方メートル追加し、 トルとして総事業費 億円の活用について その費用の多くは 起債の内訳、 そこで追加さ 機能不足 充 さ

時には、 時的な仮置き場等としての利用など災害活動 支援空間として有効と判断。 財務部長 備蓄倉庫への物資を運搬するための 地下駐車場等は、 大規模災害

当率七五%、 付税措置七十%の合併特例債を三十四億円、 害復旧事業債を百十三億円、充当率九五%、 を五億円予定 財源は、 交付税措置最大八五・五%の一般単独災 市債百五十二億円として、 交付税措置なしの一般単独事業債 充当率 充 交

金二十一億円の活用を予定。 実質負担額は四十五億円で見込んでおり、 基



## 村上 光則

### ○本市の財政状況について ○ごみ対策につい )平成三十年度の人事異動について )新庁舎建設について 職員の研修のあり方について

質問通告

# 新庁舎建設について

る育成のため、 建設を望む。また、 する地元業者への発注について問う。 活性化につながると考える。 施してはどうか。このことで、本市への税収 に配慮することを基本とし、 る事業費を見直し、 新庁舎建設については、 地元企業によるベンチャーで実 建設については、地元業者本市の財政状況に見合った そこで、 地元業者のさらな 現在想定されてい 建設に対

り、今後、取り組む実施設計において、面積デザインによりイメージを提示するものであ空間構成、備えるべき機能及び性能、内外の らなる育成のため、 空間構成、備えるべき機能及び性能、示された条件を整理し、建物の配置、 たいと考えている。 できる限り地元業者への配慮を行ってまいり や事業費については少なからずも変動する。 《者で行うことも想定されるが地元業者のさ 構造や規模、 財務部長・市長 想定事業費からすべてを地元 建設発注に当たっては、 基本設計は、 建物の配置、 基本構想で 平面と







### 質問通告

るこれまでの取り組みと今後の対策について児童生徒の登下校時等における安全確保に対す

○市立の学校教職員及び市職員の自家用車

公用使用の現状と今後のあり方について

策について

て何らかの対応をされているのか伺う。での女児殺害事件を受け、本市教育委員会での女児殺害事件を受け、本市教育委員会の・声掛け事案は一週間に一回、登下校時間 近年、八代署管内における子供へのわ (営事件を受け、本市教育委員会とし)月に一回発生している状況。新潟市り事案は一週間に一回、登下校時の交)小代署管内における子供へのわいせ

学路の安全の再点検」等、 示した。 学路の安全の再点検」等、取り組みの強化を指地域の見守り活動団体との連携強化」と「通**資 教育部長** 六月の校長・園長会議において

見直しを行い、 また、今後、 安全確保に取り組みたい。 速やかに危機管理マニュア

る。」との中間まとめを行った。このことを受心となって体制を構築することが効果的であ師の本来的業務ではなく、地方公共団体等が中議会は、「登下校時の見守り活動は、学校・教護 平成二十九年十二月二十二日、中央教育審 けての市長部局所管部署の考えを伺う。

うことができる体制づくりを検討する 行と

### 各常任委員会の活動報告 (H30.3 月以降)

### 経済企業委員会

経済企業委員会では、企業誘致等による雇用の拡大や地場産業の活性化に対する市の取り組みを聞 き、議会として適切な活性化策について議論を重ねてまいります。また、これから増加するクルーズ 船寄港に伴う観光客受け入れの対応策と八代市立病院再編の問題等についても検討し、有意義な方策 を市へ提言していきます。

### 主な調査項目

- ●産業・経済の振興に関する諸問題の調査
- ●病院・水道事業に関する諸問題の調査

### 管内調査について

日 程

平成 30 年 5 月 17 日(木)

視察先

- ●食肉センター跡地
- ●細川三齋公御荼毘所甘棠園跡地
- ●アユの中間育成水槽
- ●鏡オイスターハウス

### ★所管事項

- ・経済文化交流部の所管に属する事項
- ・農林水産部の所管に属する事項
- ・農業委員会の所管に属する事項
- 病院及び水道局の所管に関する事項

### 視察先での様子

### ▼食肉センター跡地



センター跡地の利活用に向けた 取り組みについて意見交換

### ▼細川三齋公御茶毘所甘棠園跡地



施設見学関係整備関係の状況確認

### ▼アユの中間育成水槽



アユの育成水槽の施設見学

### ▼鏡オイスターハウス



経営内容の報告と現状の課題解決に 向けた現地視察

参加委員 成松由紀夫(委員長) 西濵和博(副委員長)

亀田英雄

北園武広

庄野末藏

髙山正夫

増田一喜

### 建設環境委員会

建設環境委員会では、今年度10月からの環境センター「エコエイトやつしろ」の本格稼働開始に 伴い、本市の最善なごみ減量化対策について全力で取り組んでいきます。さらには自然災害が多発す る中、市民が安心して生活できるインフラ整備に取り組んでいきます。

### ★所管事項

- ・財務部のうち契約検査課の所管に属する事項
- ・市民環境部のうち環境課、循環社会推進課、環境センター建設課及び環境センター管理課の 所管に属する事項
- ・建設部の所管に属する事項

### 主な調査項目

- ●都市計画・建設工事に関する諸問題の調査
- ●生活環境に関する諸問題の調査

### 管内調査について

日程平成30年5月16日飲

視察先

- ●二見赤松町最終処分場
- ●県道二見田浦線
- ●八代市環境センター

### 視察先での様子

### ▼二見赤松最終処分場



最終処分場の現況報告と 現地視察

### ▼県道二見田浦線



二見田浦線工事の進捗状況に ついて意見交換

### ▼八代市環境センター



環境センター現況確認とゴミの 受け入れに向けた情報交換

参加委員 中村和美(委員長)

百田 隆(副委員長)

太田広則

田方芳信

谷川 登

堀 徹男

山本 幸廣

### 文教福祉委員会

文教福祉委員会では、「誰もが幸せを実感できるくらしの実現」に向け、地域医療と福祉の充実や 高齢者と障害者の見守り、また、健康長寿の推進とより良い教育環境の整備に向けた取り組みについ て協議を進めています。

### 主な調査項目

- ●教育に関する諸問題の調査
- ●保健・福祉に関する諸問題の調査

### 管内調査について

- 日 程 平成30年5月17日(水)
- 視察先
- ●八代市のぞみ母子センター
  - ・八代圏域地域療育センター・障害児通所支援事業所
- ●八代市立白島ぎんが保育園
- ●八代市立希望の里たいよう
  - ·特定相談支援事業所·障害児相談支援事業所·生活介護事業所·就労移行支援事業

### 視察先での様子

### ▼のぞみ母子センター



児童発達支援センターに向けた 取り組みについて意見交換

### ▼白島ぎんが保育園



民営化に向けた現状と課題に ついて情報交換

### ★所管事項

- ・健康福祉部の所管に属する事項
- ・教育委員会の所管に関する事項

### ▼希望の里たいよう



就労及び特別避難所などの 施設見学

### 管内調査を終えて

今回は、「本市においての現状把握」をテーマに、障害児通所支援事業所や就労支援施設など障害者への福祉サービス事業をメインに視察を行いました。施設スタッフや利用者の方とも触れ合い、とても有意義な情報交換ができました。今後も、調査研究の成果を踏まえ、市民の皆様が心から安心して幸せに暮らせるよう政策提言に努めてまいりますので御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

### 総務委員会

総務委員会では、「安全・安心で魅力ある都市を築く」をテーマに、本市の行財政全体を見渡し、様々な行政課題の解決に向けて取り組んでいきます。

また、本市の指針となる総合計画についても、より良い事業が実施されるよう、協議・調査を進めていきます。

### ★所管事項

- ・市長公室の所管に属する事項
- ・総務企画部の所管に属する事項
- ・財務部のうち財政課、新庁舎建設課、市民税課、資産税課及び納税課の所管に属する事項
- ・市民環境部のうち市民活動政策課、市民課及び人権政策課の所管に属する事項
- ・会計課の所管に属する事項
- ・選挙管理委員会、監査委員及び公平委員会の所管に属する事項
- ・他の委員会の所管に属しない事項

### 主な調査項目

- ・行財政の運営に関する諸問題の調査
- ・総合計画の策定推進等に関する諸問題の調査

### 管外行政視察について

日程 平成30年5月8日(火 ~ 10日休)

視察先 ●倉敷市(岡山県) 移住定住の取り組みについて

●岡崎市(愛知県) 岡崎市地震対策アクションプランについて

●一宮市(愛知県) 市民が選ぶ市民活動支援について

### 視察先での様子







参加委員 前川祥子(委員長)

村川清則(副委員長)

大倉裕一

**橋本隆一** 

古嶋 津義

村上光則

村山俊臣

### 平成30年6月定例会採決結果

### (全全一致で可決した議室)

(土云	「我で切べした職業」
議案番号	議 案 名
議案第 57 号	平成30年度八代市一般会計補正予算(第3号)
議案第 58 号	平成30年度八代市簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)
議案第 59 号	専決処分の報告及びその承認について(平成29年度八代市一般 会計補正予算(第10号))
議案第60号	専決処分の報告及びその承認について (八代市市税条例等の一部 を改正する条例)
議案第61号	専決処分の報告及びその承認について (八代市国民健康保険条例の一部を改正する条例)
議案第 62 号	専決処分の報告及びその承認について (八代市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)
議案第63号	専決処分の報告及びその承認について (八代市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例)
議案第64号	専決処分の報告及びその承認について(八代市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例及び八代市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例及び八代市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のために効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例)
議案第 65 号	専決処分の報告及びその承認について(平成30年度八代市一般 会計補正予算(第2号))
議案第66号	専決処分の報告及びその承認について(平成30年度八代市国民健康保険特別会計補正予算(第1号))
議案第67号	あらたに生じた土地の確認について
議案第68号	町区域の変更について
議案第69号	市道路線の認定について
議案第 70 号	八代市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
議案第71号	平成30年度八代市介護保険特別会計補正予算(第1号)

議案番号	議 案 名	
議案第 72 号	平成30年度八代市簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)	
議案第73号	平成30年度八代市水道事業会計補正予算(第1号)	
議案第74号	人権擁護委員候補者の推薦について(上田 優子氏)	
議案第75号	人権擁護委員候補者の推薦について(竹村 博文氏))	
議案第 76 号	人権擁護委員候補者の推薦について(今田 桂子氏)	
議案第77号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(猿渡 光次)	氏)
議案第 78 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(萩本 厚生	氏)
議案第79号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(中村 和人)	氏)
議案第80号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(田口 一廣	氏)
議案第81号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(白石 勝敏)	氏)
議案第82号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(中野 敏憲)	氏)
議案第83号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(中村 道一)	氏)
議案第84号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(内田 孝光)	氏)
議案第85号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(本田 友治)	氏)
議案第86号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(寺田 浩.	氏)
議案第87号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(深田 智)	氏)
議案第88号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(光永 信一)	氏)
議案第89号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(高野 康喜	氏)
議案第90号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(杉本 秀雄	氏)
議案第91号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(平野 英明	氏)
議案第92号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(松本 秀昭)	氏)
議案第93号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(吉永安圭美)	氏)
議案第 94 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(萩本 一浩	氏)
議案第 95 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(門田 静子)	氏)
議案第 96 号	固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて(松川 由美)	氏)
発議案第8号	ヘルプマークのさらなる普及推進を求める意見書案	

### 〔賛成多数により可決した議案〕

議案番号	議 案 名	増田一喜	田方 芳信	成松由紀夫	安	昌	北園 武広		村	正		平 幸	Ш	村川 清則	嶋			13	中幸	橋本隆一	_	橋本徳一郎	庄野 末藏	亀田 英雄	山本 幸廣		野﨑 伸也	倉	村上 光則
	山本 幸廣君に対する懲罰の件に ついて	-	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	×	0	0	×	×	×	除	×	×	×	$\times$
議案第 57 号	平成30年度八代市一般会計補正 予算(第3号)	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	×	×	×	×	×	×
○=賛成 ×=5	○=賛成 ×=反対 -=議長及び欠席者 除=除斥(規定により採決に加われない) ※増田―喜議員は議長のため採決には加わっておりません																												

### 見 書

6月定例会において 下記の意見書案が提出 され、原案のとおり可 決し、関係行政庁へ送 付しました。

◆ヘルプマークのさら なる普及推進を求め る意見書

ヘルプマーク▶



(品本議境 位発員委平成) 言が昌成

議の提出

な発言を行い際、山本幸 ら再議 八五十一 高度 高度 議二 十一 最の 建長 の 建長

### 全国市議会議長会

去る5月30日に開催された全国市議会議長会第94回定期総会 において、永年勤続議員表彰が行われ、本市議会では2人の議員が 表彰を受け、6月定例会において表彰状が伝達されました。



中村 和美 議員 議員歴【30年以上】

市

安徳 議員 福嶋 議員歴【15年以上】

続くと思われます

が、 風 本の

市 季

1 節

は

今後も、大雨

し上げます。

御冥福をお祈

1)

申

また、この夏は例年以上に、対応策を心得ておきましょう。 調には十分御留意下さい。 常な暑さだと予想されています。 民の皆様も、常に災害時の備 行政の防災対策は責務です。 熱中症対策など忘れずに、

異

八代市議会広報委員会

等により、 日本集中 昨 今、 異 豪雨が発生、土砂 多くの犠牲者が 常気象が続く中、 出 災 ま

後 記

編

集

◎本紙に関する御意見・御要望はこちらまで ®TEL 32-5984・FAX 33-4440 市役所ホームページアドレス http://www.city.yatsushiro.kumamoto.jp/

丌

まで、

状態により誰が誰に指

行動

するかを詳細に定めたも

ジ毎

(準備—警戒—避難—

措置

県・市・地域が連携し、各ステ

すが策定されました。これは、国

水害タイムラインが試行段

階

八代市

球

磨

川お

